

令和5年度第2回市川町総合戦略会議録

会議名	第2回市川町総合戦略会議
開催日時	令和6年3月1日(金) 15時00分～17時00分
開催場所	市川町役場4階 相談室
出席者	委員：小野康裕、村田敏朗、石田勝則、岩木和子、石川伸也、村上和男、小西正弘、濱田崇広、喜田美咲、多田正樹、吉田花梨、長尾克洋 町 長：津田町長、尾花副町長、内藤企画政策課長、近藤地域振興課長、木村副課長
会議の議題	1 開会 2 あいさつ 3 協議 (1) 令和5年度地方創生臨時交付金事業について (2) 令和5年度実施事業進捗状況及び令和6年度事業計画について 4 閉会
会議資料	【事前配布分】 ・第2回総合戦略会議次第 ・委員名簿 ・令和5年度地方創生臨時交付金事業 ・市川町総合戦略進捗管理シート 【当日配布分】 ・座席表 ・チラシ(市川ペイ、第3回シミュレーションゴルフコンペ、ゴルフ試打イベント実績(愛アン8-10号)、目標人口の推移表等)
あいさつ 町長	2 あいさつ 本日は大変お忙しい中、第2回市川町総合戦略会議に出席いただきましてありがとうございます。 現在、進めております総合計画は令和7年度までとなっています。また令和8年度から新しい計画を策定することになっています。
事務局	本日は、令和5年度に実施しました事業の評価について、いろいろなご意見をいただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。 簡単ですが、これで私の挨拶とさせていただきます。
副町長	ありがとうございました。 続きまして、今年の1月1日から副町長として就任しております尾花副町長より、初めてということもありますのでご挨拶を申し上げます。 本日はお忙しい中、ご出席いただきましてありがとうございます。 ただいま紹介にあずかりました、この1月1日より市川町の副町長に就任をいたしております尾花でございます。よろしくお願いいたします。 私は37年間、この市川町役場に奉職をいたしまして、退職してから4年9ヶ月の間、村の自治会の役員をさせていただいて農業に携わる中で、農業がだ

事務局	<p>んだん衰退していくというのを目の当たりにしました。</p> <p>この副町長という職をいただきましたので、何かそういった経験を活かすことができないか、役に立つことができないか、ということで津田町長より就任依頼をいただきました。つきましては、これまでの知識を活かして市川町を盛り上げていきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それではまず欠席者の報告をさせていただきます。</p> <p>市川町観光協会の木村会長様から、本日欠席の連絡を受けております。</p> <p>また、中播磨県民センター長の法田様の代理で石田副センター長様に本日出席をしていただいております。</p> <p>続きまして本日初めてご出席いただきました委員の方のご紹介をいたします。連合兵庫西部地域協議会議長代理の北尾委員様が 8 月に交代になりましたので、後任の濱田崇広様に委員としてご出席いただいておりますよろしく願いいたします。</p> <p>それでは続きまして、会議次第 3 の協議に入りたいと思いますここからの進行は小野委員長をお願いしたいと思っておりますのでよろしく願いいたします。</p>
協議	<p>3 協議</p> <p>(1) 令和 5 年度地方創生臨時交付金事業について</p> <p>(2) 令和 5 年度実施事業進捗状況及び令和 6 年度事業計画について</p>
委員長	<p>協議事項 1 番の令和 5 年度地方創生臨時交付金事業について事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(1) 令和 5 年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業について説明</p>
委員長	<p>ただいま説明がありました地方創生臨時交付金事業について、ご質問、ご意見等あればお伺いをしたいと思いますのですが、何かございますか。</p>
委員 事務局	<p>確認ですがこれは国からの補助率 10 分の 10 で町からの支出はないですか。基本 10 分の 10 で 100%補助になりますが、交付金に対して事業費が超えた分だけが町の単独費用になります。</p>
委員長 委員	<p>他に何かご質問はありますか。</p> <p>低所得世帯支援事業については国から指示を受けてする事業になりますか。それとも市川町がどこに使うか独自に決めてする事業になるのか？</p>
事務局	<p>交付金にはメニューが二つありまして低所得世帯への支給金については、事業名も事業交付金の対象者も全て決まっておりますので、こちらは全国一律の事業になります。もう一つは推奨事業メニューになりますが、各市町村で独自に事業を考えて行うのが推奨事業メニューになります。</p> <p>この中でいうと、一番上のコロナウイルス交付金で言いますと 2 番 3 番 4 番が推奨事業メニューです。真ん中でいうと 2 番目の市川ペイ、この 4 つが推奨事業メニューになります。</p>
委員長	<p>市川ペイの事務については商工会が窓口ということで、協力していますが、</p>

<p>委員 事務局</p>	<p>市川ペイ 3000 円を町内で使っても町内にお金が残らないし、還流しないですね。ほとんどがマックスバリュさんやコメリさんとかゴダイさんに大半のところは流れていってしまいます。</p> <p>地域の中で還流がほとんどできていないというところがやっぱり一番気になる場所です。商業者が少ない市川町の現状からするとやむを得ないというところですが、その中で協力をいただいた店舗のみということですから、その中でも絞らないといけない。今後この事業があるのかないのかわかりませんが、あった場合はもっと町内業者に何か還元できるような手法があるのかなと感じますので、今後検討をお願いしたい。他に何かありますか。</p>
<p>委員 事務局 委員長</p>	<p>商品券の使用率とか換金率はどのくらいでしょうか。</p> <p>換金率については毎回出していますが、使い忘れであるとか使われていない方、また郵便物自体が届かない方もおられますが、換金率でいうと約 98%になりますので、98%の方は使っておられることになります。</p> <p>低所得者への交付金事業で、対象者数に給付金額を乗じた金額と総事業費とで差が出てくるが、この差は経費ですか。</p> <p>経費です。郵送代や消耗品等の事務費になります。</p> <p>他に何かありますか。</p>
<p>事務局 地域振興課長</p>	<p>特になければ令和 5 年度実施事業進捗状況及び令和 6 年度事業計画について事務局からお願いします。</p> <p>令和 5 年度実施事業進捗状況及び令和 6 年度事業計画について説明 (情報発信トラック 愛アンハート号について補足説明)</p> <p>県外にもどンドン行こうということで、近くで PR してもなかなか効果が得られないので、来年度は全国へ PR に行く予定をしています。</p> <p>現在話があるのは、名古屋の住宅展示場や東京池袋の住宅展示場や代々木公園に行く計画になっています。今年度よりもさらに県外へ市川町の種をまきに行きたいと思っています。</p>
<p>委員長 委員</p>	<p>質問をお伺いしたいと思います。なにかございますか。</p> <p>2 番のアイアンハート号ですが活動実績を見ると、たくさん出勤されていますが、特に土日の出勤については職員が大変だと思うが、休みがきちんと取得できているのかということが一点と、もう一つはせっかく PR に行くのですからその機会に物販を現在されているのか、されていないのであれば将来的にされるのかどうか教えていただけますでしょうか？</p>
<p>地域振興課長</p>	<p>確かに土日の出勤が多くて大変なのですが休みはそれなりに取得しています。職員が固定ではなく、基本 3 人がセットでイベントに行っています。</p> <p>イベント内容によっては人数が多く必要な場合もありますが、そういった場合は 4 名～6 名で参加しています。多いときは地域振興課だけではなく、企画政策課にも動員をお願いしたり、他の課にも応援をお願いしたりしながら活動しています。基本的に担当者はいますが地域振興課の中でも交代で出るようにしています。</p> <p>担当は職員ではなく業務委託という形で、女性 2 人を専属雇用していますが、2 人はほぼすべてに出動している形になっていて、職員としては担当職員</p>

<p>委員</p>	<p>が7割か8割出動しているように思いますが、それも交代で出ています。物販ですがイベント会場によって物販ができるところとできないところがありますが、物販が可能なところはさせていただいています。しかし、市川町にはあまり物販をするものがございませんので、主にタズミの卵であるとかユーカリ作業所の「いち福神」というお菓子を中心に販売を行っています。</p> <p>これからは有機野菜なども販売をしていきたいと考えますが、物販するとなれば職員が物を買って、またお金をお渡しするっていう仕組みがちょっと難しい部分もあります。買い取りをしないといけないものもあれば、余ったものは返却できないものもありますので、その辺はケースバイケースで売り切れる量を買取りさせていただいて販売するという形で物販に取り組んでいます。</p> <p>ゴルフ関連イベントの51番と52番の試打の人数が3桁になって多いと思いますが、姫路女学院高校の体験会は何か文化祭とかのイベントとしてされたのか。もしそうであればいろんな高校とか学校でこういうイベントをもっと盛り上げていく必要があると思います。</p>
<p>地域振興課長</p>	<p>学校のイベントのときに行かせていただいたのではなくて、生徒全員の授業の取り組みとして行かせていただいたので人数が多くなっています。</p>
<p>委員 委員</p>	<p>また参考にさせていただきます。</p> <p>試打会への参加はほとんど男性の方ですか。</p>
<p>地域振興課長 委員</p>	<p>はい。体験された方にはアンケートを書いています。9割以上が男性で残りの1割が女性と子供になっています。</p> <p>私もゴルフで行きますが、最近女性の方が多いような気がします。女性の発信力にはすごい影響力があると思っていて、SNSとか物販もそうですが、女性の方とコラボされたら市川町はゴルフで有名な町なので、これからの伸びしろがすごくあると思いました。</p> <p>そのためには男女構成や年齢構成というものをしっかり集計して、分析される方が良いと思います。</p>
<p>地域振興課長</p>	<p>ありがとうございます。おっしゃるとおり女性の発信力といのはとても影響力があります。今考えているのは芸能人や有名人に繋がっていく、繋がっていきたいと考えています。原田伸郎さんの「目指せ！パーゴルフ」の番組のクリスマスコンペにも行かせていただきましたがとても女性の方が多かったです。後は芸能界の方に試打していただくと発信力がすごく大きいと思いますので、原田伸郎さん、阪神の掛布雅之さん、久慈さんなどと繋がっているので、そこからさらに芸能界の方に繋いでいただこうと考えています。</p>
<p>委員長 委員</p>	<p>ありがとうございます。つぎどうぞ。</p> <p>このサンテレビの「原田伸郎の目指せ！パーゴルフ」はさまざまなゴルフ場でも毎年ロケをしているので私もよく見るのですが、どのような形でテレビに出演されるのですか。</p>
<p>地域振興課長</p>	<p>原田伸郎のクリスマスコンペはテレビの取材ではなかったのですが、サンテレビが主催のコンペで原田伸郎さんと一緒にゴルフしようということで、なぜここに繋がったかといいますと40から43番の小野東洋ゴルフ倶楽部でパナソニックオーブントーナメントに呼んでいただきまして、ここと良い関係ができ</p>

	<p>ました。支配人にも良い取り組みやということと、トラックも良いトラックやということで原田伸郎のクリスマスコンペも同じ小野東洋ゴルフクラブで行われたので繋いでいただきました。原田伸郎さんは過去にも市川町のリフパー祭りにも来ていただいたりして繋がりがありませんが、そのような関係で、ぜひとも目指せパーゴルフに出してほしいと打診をして、今回出演することになりました。出演するのはトラックと町内のゴルフ業者さんも出演するかもしれませんが、細かい内容はこれから詰めていくところです。5月18日放送予定で徳原さんというアシスタントの女性の「気になーる」というコーナーで市川町を取り上げていただくという形で出演します。</p>
<p>委員 地域振興課長</p>	<p>出演に関して、こちらから費用を払うということはないのですか。 今のところ費用は掛からない、またはできるだけ費用を抑えていただく方向でお願いしています。</p>
<p>委員</p>	<p>原田伸郎のパーゴルフは、さまざまなゴルフクラブで収録をされていますが、いくらかお金を払って来てもらっている。普通はお金が結構かかりますが、無償で取り上げてもらえたら、それにこしたことはないと思いますね。</p>
<p>委員長 委員</p>	<p>はい。つぎお願いします トラックの関係ですが名古屋とか池袋まで行かれるということですが、交通費や燃料代は出してもらえらると思うのですが、出展料をもらっているのか、出展料はどのように決めているのか。また、ゴルフ系のイベントに行っているのはアイアンの繋がりかというのでわかるのですが、住宅展示場等に出展する場合には試打ブースを開くのか、特産品を並べるのか、ゴルフや市川町とあまり関連がないのに展示場側はどういう狙いで呼んでくれているのか。</p>
<p>地域振興課長</p>	<p>まず出展料ですが、こちらが出展料を頂いているのは今年度で2件だけだと思います。今年度は最初という事で試験的な運用をしているのと過去に前例もないですし、他市町村でも前例のないことですので手探り状態で始めました。その中で完成する前からこのようなトラックを作っているの、完成すればPRに行かせてほしいとお願いをしてきました。市川町がアイアンヘッドの発祥の地で世界にも誇れるクラブを製作していますと、色々なところにアポイントを取ったのですが「別に来てもらわなくて結構です」とほぼ断られました。しかし、トラックが完成した途端にトラックを見られた方からたくさんのオファーをいただきました。ゴルフに関するイベントで呼んでいただいた時は出展料をいただいております。 今年はいろんなところに出向いて行くのが宣伝だと思っていますので、出展料をくださいっていうと、次からオファーがもらえなくなる恐れがあります。役場も商売的な考え方をしていけないといけな、待ち受けていてもいけないので、どんどん出向いていくという方針でトラックを制作しました。トーナメント会場とか本来ゴルフメーカーであるミズノさんやダンロップさんがスポンサーになっているのですが、市川町は基本無料で行かせていただいております。ゴルフクラブのメーカーが多額のスポンサー料を払っているところに、商売敵でもある市川町産のクラブを使って試打までさせてもらっています。実は初めは無料で行っていましたが最終的には5万円を支払いました。</p>

<p>委員長 委員</p>	<p>5万円を払ってもすごくメリットは大きいと思っています。 よろしいですか。つきどうぞ。 今は出向いて市川町のゴルフアイアンのPRをされていますが、市川町に来るという事になると1ヶ所でそのゴルフクラブを全部見たり、触ったりできるような施設が無いと思います。今後たくさんの方が市川町に来てもらった時に、ゴルフアイアンとかを販売、展示しているようなところが必要になってくると思われるが、何か考えられていますか。</p>
<p>地域振興課長</p>	<p>市川町でクラブを作っている業者が今8社ありますが、昭和30年代から40年代は、全国のアイアンのヘッドの約7割がこの姫路近辺で作られていました。今はすごく減りましたが、その中でもアイアン発祥の地である市川町は8社残っているのですが、試打していただいた方にどのクラブがおすすめなのかをお話しながら、各7社のクラブを持って行って試打をしていただいている。気に入られたクラブがあれば、その会社のQRコードの入った名刺サイズの用紙と市川町のパンフレット等を全て渡しています。 私たちは役場なので販売はできませんが、気に入られた物があれば自分で購入できるように、案内をさせていただいています。自社ブランドで販売していますので、いろんなメーカーさんのアイアンやパターを役場が全部一つにまとめて抱え込んでいるので、1ヶ所ですべての試打ができるということでも喜んでいただいています。その試打された方たちが市川町に来られるのかというと、実際には来られる方は少ないと思います。 試打された方にリフレッシュパーク市川の割引券等を配布していますが、市川町のリフレッシュパーク市川に試打できる施設があります。 ここはシミュレーションゴルフができる施設で、各社のアイアンを揃えているので試打をしていただくことは可能です。</p>
<p>委員 地域振興課長</p>	<p>販売につながっていますか。 販売にはすごくつながっています。 このトラックを使ってPRをして、費用対効果はどうか金額で示してください、と議会でも言われますが金額では出せないですね。 業者の所に直に買いに来られた方は、試打会に来られて良かったから来たとかを言ってくれる方もいれば、何も言わずに買いに来られる方もいますので、詳しいところはわかりませんが、業者さんに聞くとたくさん買っているようです。正月にホテルオータニに試打に行った時にもふるさと納税ありますか？100万円ぐらいふるさと納税できますか？と聞かれることがあります。その時は業者さんに直接話をしてくださいといいますが、その場で試打をして購入を決める方はたくさんおられます。販売にはとてもつながっていますが、販売数字をこちらで拾い上げることができないのもどかしいですね。</p>
<p>委員長</p>	<p>私も商工会長の立場でいろいろ聞かせていただきましたが、トラックの評価は高いですね。また、来てもらってよかったという声もよく聞きます。ただ、今スタートダッシュの時期なのでいろんなことをやられると思いますが、今後は行く場所等については絞っていかざるを得ないでしょうね。 本来は業者さんがやるべきことであるとは思いますが、その辺の調整をどうや</p>

<p>委員</p>	<p>っていくのか、また別の問題だとは思いますが。他に何かありますか。</p> <p>20 番ですが、ふるさと意識、郷土愛の醸成ということで、和 5 年度実施概要でゴルフ工場見学や地域学習を含むいちかわ大好きっ子事業で町内 4 小学校に各 15 万円、委託で 100 名の実施内容をもう少し詳しく教えていただきたいのですが、これは小学校にお金を払っているのですか、そして委託はどこにされているのですか。</p>
<p>事務局 委員</p>	<p>今、資料がないのでわかりませんので、後で確認します。</p> <p>わからなければ結構ですが、要は小学校の児童にゴルフ会社 8 社のいずれのゴルフ製造業工場に見学に行って、市川町がアイアンの発祥の地であるということで製造業者がどのようにアイアンを製造しているのかを小学生に見せることが地域学習になると思うのですが、小学校に対して市川町がお金を出して、どこかの業者が受けてやられているのですかね。</p> <p>実は令和 6 年度以降にしてほしいことがあります。今日も市川高校の校長先生が出席されていますが、高校の校長先生が出席されているのはここしかないですね。しかも私立高校で年に 2 回出席されているいろんな意見とか、今の高校の現状などをお話ししていただける事は大変ありがたいことです。市川町には市川高校という私立の学校があるので、もしよければ高校生にも小学校と同じようにアイアン製造工場を見ていただいて、地域のことを知っていただけると良いと思います。高校生はスマホを持っていますので、いろんなところに SNS で発信をしてくれることが大きいですね。</p> <p>今、日本遺産銀の馬車道鉱石の道推進協議会で高校生にワークショップをしてもらっていますが、市川高校の生徒にも参加していただいて、高校生なりいろいろなことを考えて銀の馬車道鉱石の道エリアを発信してもらっています。同じように市川町を高校生に見てもらって、気づいたことを発信してもらおうようにしていただいたら効果的なのではと思いました。</p>
<p>委員</p>	<p>先ほどの女学院高校での試打が少し気になっていて、市川高校でも可能であれば文化祭とか、体育の授業などで試打の体験をさせることができるかどうか前向きに考えていきたいなと思っていますので、よろしく願いいたします。</p>
<p>委員長 委員</p>	<p>つきお願いします。</p> <p>子供たちにゴルフを経験してもらおうということで、先日三木市が中学校でゴルフ部を作ったという大きな記事が出ていました。</p> <p>前にも話がありましたが、市川高校にゴルフ部を作ってみてはどうかという話が出ていて、校長先生から前向きな話もあったと思うのですが、やはりゴルフ部を作るのは難しいのでしょうか。</p>
<p>地域振興課長</p>	<p>担当課ではありませんが、2 年か 3 年前に具体的にその話がありました。</p> <p>市川中学校でのゴルフ部の協議をゴルフまつり実行委員会に教育委員会も入ってもらって一緒に相談をしたのですが、生徒数が少ない中で誰が指導をするのかという指導者の問題があったのと、市川ゴルフさんにもしゴルフ部ができるのであれば場所等も提供しますというような話もありましたが、そうすればどうやって市川ゴルフまで行くのか、自転車で行くとなると危険だ、とか色々な意見が出ました。それに中学生の保護者の方から色々な要望がありました。</p>

<p>委員</p>	<p>例えば、ゴルフ部を作るのであれば、なぜサッカー部を失くしてしまうのか等の声があり、最終的には保護者の方の意見も聞かないといけないということで断念したという経緯があります。</p> <p>学校も生徒数が減って、教員の数が減ってきたときに部活動でどこを残していくのが良いのかという議論になって、野球部は残してもサッカー部を残すのは難しいと。そこにプラスでゴルフ部を作れるのかってなったときに需要としてはサッカー部の方が多いという優先順位のところで非常に厳しい話になりました。以前はゴルフ部がありましたが、どこから削っていくのかという話の中で、残念ですが今は無くなってしまいました。</p>
<p>委員長</p>	<p>この戦略会議自体が人口減少を抑制するための戦略会議ですので、どうしたら住みたい町になるのか、どうしたら住み続けようと思うのか、1回行ってみようと思うようなまちづくりの戦略を考えないといけない会議です。その中でも右になればの政策では何も魅力のない町になりますし、市川町自体が一体どういうまちを目指しているのかを町民が意識できるような指針やキャッチフレーズを持って町づくりをしないといけない。5年後には市川町はこういうところを目指していますとか、10年後の将来はこうですよってということがわかるようにならないといけない。どこから手を付けていくのかは当然予算や住民のそれぞれの意見が絡んでくるので、できることからやろうというのが当然でしょうけども、今回のゴルフのトラックは、かなり思い切った発想で、今までと違うチャンネルの中でやっている事業だと思います。</p> <p>これがプラスになるのかマイナスになるのかわかりませんし、将来的にもっと大きな広がりになるのかは、やってみないとわからないのでチャレンジする価値はあると思いますし、十分効果的には高いものがあると個人的には思います。やるまでにお金がいくらかかるとか、効果は出るのかという話になると何もできなくなってしまいます。</p> <p>しかもトラックの前には、展示場と販売できるような建物を何億というお金をかけて作ろうとしていましたが、商工会からもそんなことはやめて、今の時代は建物の管理だけでもお金がかかりますし、人件費も当然かかるわけですから、それはやめましょうということになりました。思い切ってトラックに切り替えたというのが今までの流れです。</p> <p>今は自治体間競争がものすごく激しくなっていますが、予算を持っている自治体が勝つに決まっているのですが、お金のない自治体はどうやって住みやすいまちづくりを見出していくのかは、とても難しい話だと思います。お金の問題が一番ですし、どうやっていくのかはきちんと戦略を組んでいかないといいませんが、住みやすさってというのはとても小さなことだと思いますね。犬や猫などのペットを飼っている方がたくさんおられますが、亡くなって火葬場に持って行ったら骨が拾えない。ペットでも骨を拾いたい方は、養父市や宍粟市や名古屋山にたくさんのお金を出して骨を拾わなければいけない。ここを少し工夫してやれば骨の一部を拾うことは可能だと思います。</p> <p>住みやすさというのはそういう小さなことも大きなポイントになりますし、お金が無くても小さな住みやすさを考えていくことが大切だと思います。</p>

	<p>そういう意味でも農業振興地域の見直しを今年度検討して、来年度は基礎調査に向けて準備を行うとなっていますが、住宅地の真ん中を優良農地にするべきなのかどうかということも含めて、改めて農業中心に考えるのではなく、住みやすさ中心で準備も進めていただけたらと思います。お金をかけずにできることはたくさんありますし、行政も決まりなのでできません、というだけではなく、決まりなのですが変えられるところは変えていくという考えで、住みやすいまちづくりを検討いただきたいと思います。</p> <p>他にご意見ありますか。</p>
<p>委員</p>	<p>2019年の内容ですが徳島県神山町は人口が市川町の半分くらいしかない村ですが、斬新なアイデアでICT企業を誘致して経済を活性化させた事例があります。それをリードした方のインタビューの中で民間が主導してやりたいと思って、自主的にやるということがとても大切だ、というが書いてありました。私は4年前に市川町に移住してきたのですが、市川町にずっと住まれている方と話をすると、市川町に魅力を感じないとか、自分ごとじゃないような感じで市川町のことを話されることがあります。</p> <p>町民の意識も高めていかないと行政だけが一生懸命やったとしても、町民の反応が悪ければ前に進む時に前に進めないことになってしまいますので、何とかして町民をもっと巻き込んで進めたらよいのではないのでしょうか。例えば頑張っている方がいたら、その方を応援してスポットライトを当ててあげたりして、市川町の未来はあなたの責任ですよ、というような感覚を何とかして沸き起こす必要もあると思います。わくわくすることが人は好きなので新しい事業やイベントをもっと知ってもらえるような環境があれば良いと思います。</p>
<p>委員長</p>	<p>毎回思うことですが戦略会議についても町民に全然伝わっていないし、全然知らない、興味もないですよ。この戦略会議や戦略を町民の皆さんに知ってもらう場所をどこかで設ける必要がある。心配するのは行政側が主導でやると袋叩きになる可能性もありますので、今後どういう形でやるかは検討が必要ですが、何でもかんでもオープンにしたらいいいということではないと思いますが検討いただきたいと思います。</p>
<p>町長</p>	<p>このような会議の事を一般の方に伝えるということはずごく欠けていると思います。内容の一部だけでも広報に載せるなどすればよいと、今日のご意見を聞いて考えています。そうすることによって市川町の将来像を町民の皆さんにお伝えできるのでやりたいという思いがあります。</p> <p>総合戦略は令和8年度から新しい計画になりますので、その前に住民の皆さんに話をする場、話ができる場、討論する場をできれば計画したいと思います。次回は令和8年度から新しい計画を策定して、すぐに推進していくこととなりますので、この2年間で準備期間という捉え方をしています。</p> <p>戦略会議の委員の意見も計画の中に反映できるような形で進めていきたいと思っています。市川町に愛着を持っておられない方や市川町は何もないって言われる方がおられますが、その突破口としてアイアンハート号で市川町をPRし、中播磨県民センターに提言、助言をいただきながらまち作りを進めていきたいと思っています。将来的な話になりますが一番は人口減問題です。人口減も進んで</p>

<p>委員長</p>	<p>いますので、人口増対策というのは非常に難しいですが、人口減少率を少しでも緩やかにすることを考えていかなければなりません。</p> <p>近隣市町を見ると財政力の豊かな市町がございます。例えば、加西市や福崎町ですが、無償化できることは全て無償化されています。給食費、医療費も無償化されています。特に加西市は色々な財源がありますので、五つの無償化というのをされています。その加西市の隣に市川町がありますので、住民の方から言われるのは、加西市は無償化しているのになぜ市川町はできないのか、ということをよく言われます。</p> <p>学校教育がこれから問題になってくるので、給食費などの無償化については国や県に援助をお願いしながら進めていきたいと思えます。</p> <p>やはり人口を保っていかうと思うと、教育も大事だと思えますね。教育をどうするのか、公教育ですから限界はどこかにあるのかもかもしれませんが、例えば給食費を無償化しなくても、何か優れた教育のある学校であれば無償化しなくても来ると思えます。そういう意味ではゴルフアイアンも同じことです。アイアンでも優れたものであれば、お金を持っている方が普通に購入されるという世界です。どういう人に市川町に住んでもらいたいのかということをしっかり持っておかないと、何でもかんでもお金出せばよいということではなく、お金を出さなくても来てもらえるようなまちづくりをしないといけないと思えますのでよろしく願いいたします。</p>
<p>委員</p>	<p>市川町の抱える少子化問題について、番号 23・24・25 をご覧いただきたいのですが、市川町の魅力をどのようにしてアピールしていくのか、子供を市川町で育てたいと思える環境作りをすることがまず大事だと思えます。</p> <p>子育て世代の目線で喜ばれるサービスで充実した子育てを支援していくにはどうしたらいいのかという事を考えたときに、少子化の要因は教育などの子育て費用がたくさんかかること、二つ目は家庭の経済的事情もあります。三つ目は晩婚化も含めて価値観の変化だと思えます。出産の経済的負担を考えると、例えば市川町の少子化プランとして、0歳児の見守り訪問とオムツの定期便という形でオムツの支援ができないでしょうか。これには所得制限はせずに、3ヶ月から1歳までの子供を対象として、毎月子育て用品を自宅に届け、その時に育児不安や悩みを聞いてあげればよいと思えます。</p> <p>市川町の保健師さんは多くの子育て支援事業を行っています。特にママカフェは最初月1回だったのですが、今は2回にされました。1回では行けない人もおられますし、上の子がいたら下の子のために行けないとか、いろんな事情を抱えている方がおられるということで2回に増やされています。</p> <p>これは育児不安の軽減にすごく繋がっているし、以前は民生委員さんが5ヶ月くらいから絵本を配っていたという経緯があります。</p> <p>特に出産後は出産うつになりやすいですし、体調的にも乳児を抱えての買い物は大変ですので、子育ての負担や不安や孤立感を和らげるためにも、安心して市川町で子育てをしていただけるように支援する方法を考えていただけたらと思えます。</p> <p>これに対してありますか。</p>
<p>委員長</p>	<p>これに対してありますか。</p>

事務局	ご提案ありがとうございます。オムツの定期便については経済的負担の軽減にもなりますし、安心して子供を生み育てる施策も含まれていますので、どちらにも有効に活用できるので、ぜひ検討していきたいと思います。
委員長	いつも思うのですが子育て関係については、分科会を作って子育てに詳しい人に集まっていただいてする方がいいように思いますね。
委員	住民への広報の仕方ですが、たくさん良い事業をして成果もあげられているので、重点的にアイアンのまち作りとか、有機農法が盛んなので有機農業の町とか、少子化対策の先進地の町とか、ある程度絞って広報をしていく方がいいのではないのでしょうか。そこで成果が上がれば住民も市川町はよく頑張っていると感じられると思いますね。
委員	情報発信について色々な町のホームページを拝見すると、以前よりも綺麗になっていたり、見やすくなっていたりして、メディア的な部分でとても綺麗になっているところがとても多いです。特に神河町はそこにすごい力を入れていると思います。写真や画像で人の目を引くように工夫をされています。広報については、誰でも見られるようにアプリを作って、過去のを全部見られるようにするなどのデジタル化にも力を入れていった方が良く考えます。
事務局	広報のデジタル化の話は何回か検討をしていて、広報やいろんな情報の入った専用のアプリを使っている自治体もあります。例えば、よくあるのが防災無線で放送が流れますが、何を放送したのか聞き逃してしまったという場合に、防災無線の情報が文字として見ることができる、また過去の広報も見ることができるというアプリがあります。デジタル田園都市国家構想を国が進めていますのでデジタル化には2分の1の補助があります。これらを活用しながらデジタル化を進めていきたいと考えます。
委員長	専門的な知識が無いと難しいと思いますし、商工会でも会報誌に使う郵券代とか印刷費用はとても大きいです。この辺はデジタルに変えていきたいと考えていますが、なかなか切り替えづらいです。商工会は60歳以上の経営者が58%を占めている状況なので、スマホですら使い方がわからない方が結構おられますので、デジタル化に賛同いただけるのかはなかなか難しい問題である。しかし、デジタル化が今後進んでいくのは間違いないが、導入や保守等の金銭的な問題もあると思います。
企画政策課長	完全に紙媒体を失くしてしまうことは難しいとは思いますが、SNSとか活用して新しい情報を随時載せていますので、それを中心に見ていただけられるようになれば良いと思います。もちろん今の広報誌の紙面もPDFにして、ホームページ等で見られるようにしていますので、活用していただけたらと思います。
委員	神崎郡三町を今担当しているのですが、神河町も福崎町もX(旧ツイッター)などのSNSの発信をすごく活用されています。神河町は地域おこし協力隊の方が発信をされていますので、イベント等に行かれるとすぐに写真を撮って、SNSでリアルタイムに発信をされています。一方、福崎町はガジロウのX(旧ツイッター)を通じて情報発信をしていますので、全国のファンが見ていて、妖怪イベントの情報を発信するとなれば全国のファンがいつも楽しみに待ってい

<p>委員長 委員</p>	<p>るという状況です。ガジロウに喋らせてイベントの告知をすることは、とてもいいことだと思いました。</p> <p>時間が迫ってきていますが、農業関係で何かありますか。</p> <p>農業関係も大変です。地域住民の方が全てにおいて協力的でないのと、私たち大規模農家に田んぼすべてを預けているので、田んぼの事は何も知らないし、農業に関心をもっていないというのが大きな問題です。</p> <p>今年から5年に1回、水張りをしないと農地を農地として認定してくれません。そういうことを地域住民の方が知っていない。みなさん高齢化になっているので、説明を聞いてもわからないのが現状で仕方がないと思います。しかし、今年高橋牧場が牧草を栽培していた農地に5年に1回は水張りをしないといけなくなるので、何とかしてほしいと要望がありました。</p> <p>耕作面積 10ha ほどありますが、息子に耕作してほしいと頼むとイノシシや鹿が出てくるようなところでは儲からないからしたくないと言われました。そこで集落の方が集まって補助金があるうちに方向性を決めてやっていくので協力してくれないかと提案を頂きました。</p> <p>その中で自分たちの要望も言われたみたいですが、地域住民が何とかしないといけいないという気持ちをもって前向きに協力していただかないと何もできません。それに営農組合も高齢化になってきているし、5年先はどうするのかという話も出てきているので、私たち法人としても限界がきていますし、高齢者の個人経営者の方も跡継ぎがないという現実があります。このような状況の中、市川町の農地をどのように守っていくのか、農家一人一人が大規模農家や営農組合に耕作してもらっているのだから、少しでも自分たちで草刈りをしないといけいないという思いを持ってもらうようにもっと発信していかなければいけないと思います。行政にはもっと考えるようお願いはしていますが、1 から 10 まで行政もできません。広報等で 5 年に 1 回は田んぼに水張りをしないと補助金が出ないということをもっと発信して、地域住民の方に大変な現状を伝えてほしいと思います。</p>
<p>委員長 委員</p>	<p>よろしくお願ひします。他にありますか。</p> <p>地域公共交通で地域公共交通会議は年に 1 回は開催されていると思います。今メディア等で 2024 年問題が騒がれていますが、バスの運転手がこの先約 3 万人いなくなると言われていいますので、来年度からの地域公共交通の拡充に関しては、きちんと協議を進めていただきたいと思います。</p>
<p>委員長 事務局</p>	<p>よろしくお願ひします。それでは協議事項については以上で終了させていただきます。その他について事務局よりお願ひします。</p> <p>総合戦略会議は人口対策会議でもあるので、人口の動向について説明します。令和 4 年度に作成した人口ビジョンの概要版をご覧ください。</p> <p>赤い線が人口ビジョンによる目標人口で、青い線は国立社会保障人口問題研究所が発表している市川町の将来の人口の推移になります。令和 5 年度についてどの程度の人口減少になっているのか神戸新聞 2 月 27 日の記事を見ていただきたい。2020 年と 2050 年を比較したものになりますが、2050 年の推計人口が市川町で 5,719 人という予測で、2020 年と比べると 49.1%減少していくという</p>

<p>委員長</p>	<p>予測値が出されています。兵庫県の中では 5 町で人口が半減するというところで、その中に市川町は入っていませんが、49.1%減になりますのでほぼ同じ減少幅になります。今のままの減少幅でいくと、この社人研さんの予想のこの青い線グラフで推移すると思われま。目標人口である赤い線まで持っていくのはかなり厳しくて、ハードルが高いのですが、この総合戦略の中で何とか目標人口に近づけるように、さまざまな政策を早急にしていかなければならないと思います。委員さんのいろいろな意見を参考にしながら、目標人口に近づけるようにしていきたいと思しますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>子供が生まれなくて特に影響を受けているのは学校だと思います。学校のあり方についても早急に考えないと間に合わない。公共交通についてはバスや JR もこれからはとても厳しくなってくるから、どのようにしてこの地域を守っていくのかはとても大きな問題です。市川町の魅力をどうやって発信していくのか、住みやすさや魅力ある教育を今後どのように考えていくのかについて、津田町長よろしくお願ひします</p>
<p>町長</p>	<p>人口関係の資料の説明をしましたが、コロナ禍に入ってから急激に子どもの出生数が減ってきています。平成 24 年から 29 年までは 60 人だったのが、平成 30 年以降減少してきて直近の 4 年間は 40 人以下になっています。今年度の見通しも 25 人から 30 人くらいの予想です。この原因については、なかなかつかめないのですが、ひとつは若い人が結婚されないということがありますし、また若い人がいないというのも大きな原因です。本当に周りを見渡しても若い人がいない。なぜかという若い人の働く場所が市川町は少ないです。隣の福崎町にはたくさん企業がありますが、この市川町には大きな企業団地がないので働く場所がなかったと若い人達から聞きましたので、何とか企業を誘致してきて働く場所を提供していきたいです。</p> <p>特に農地が荒廃化していますので、放棄田を転用して産業団地をつくり、工場を誘致できるように今動いています。できるだけ早い時期に一つでも実現できれば町の活性化に繋がりますので、何とか一つでも取り組んでいきたいと考えます。私の任期中に一つでも多くスタートできるように努めてまいりますので、関係者や関係機関にご支援、ご指導をお願いし、特に中播磨県民センターにはアドバイスを受けながら進めていきたい。</p> <p>小学校については 3、4 年以内に統合をしたいと思っています。統合については来年度に保護者の方に統合に関するアンケート調査を計画していますので、保護者の意見も聞きながら小中一貫校のようなカリキュラムを組んで、魅力ある教育を目指して学校の在り方を考えていきたいと思っています。</p>
<p>委員長</p> <p>企画政策課長</p> <p>副委員長</p>	<p>ありがとうございました。与えられた時間がきましたので事務局にお返ししたいと思ひます。</p> <p>本日はどうもありがとうございました。</p> <p>それでは閉会にあたり、多田副委員長より閉会の挨拶をお願いします。</p> <p>本日は大変お忙しい中、委員様におかれましては貴重なご意見をいただきありがとうございました。私も 2 年間この戦略会議に出席しましたが貴重な経験をさせていただきました。先ほど村田委員が言われたように、すべての地区で</p>

企画政策課長	<p>農業は大変な時期に来ています。私の住んでいる浅野は40戸ほどの村ですが、令和5年度から営農組合を一本化して、営農組合に委託している人、個人でやっている人も含めて全員が営農組合の仕事を支えていく状況を作ってきました。</p> <p>また、女性がオペレーターをしているところがあるとテレビで見たことがあります。市川町も女性に農業経営に携わっていただくことで、すごく力になると考えています。この総合戦略会議は来年度から後半に入っていきます。次期戦略会議に向けていろいろと検討していただくとと思いますが、貴重なご意見をよろしくお願ひしたいと思ひます。本日は長時間ご苦勞様でした。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>本日の会議につきましては、後日内容をまとめた会議録をお送りしますので、ご確認いただければと思ひます。また現在進めております総合戦略と総合計画については令和7年度末までの計画となっておりますので、総合計画の改定に合わせて整合性をとりながら、次期総合戦略の改訂を進めていきたいと考えています。委員の皆様におかれましては、この3月末で任期が終了となります。</p> <p>今回の会議が最後となりますが、現在の総合戦略期間があと2年残っていますので、引き続き委員をお願ひするかもしれませんが、その節はご協力をよろしくお願ひいたします。本日はどうもありがとうございました。</p>
--------	---